

観成園だより

発行：特別養護老人ホーム 観成園
長野県駒ヶ根市赤穂 3214-1
tel(0265)83-1611 fax(0265)83-1616
ホームページ：http://inanfukushi.or.jp



新しい時代が来ました 人生の先輩にお聞きしました

どのような時代になってほしいですか？



明治

平成より良い時代になってほしい。
吉江かね子様



大正

満州で爆撃を体験しました。戦争のない平和な時代になってほしい。
清水かずゑ様



昭和

事件や事故が毎日ある。国民皆がいい子になるように願う。
村澤包子様



平成

いい世の中になってほしい。今まで通りの生活をしていきたい。
杉野トモ子様

令和



これからひとり暮らしが増えていく ひとり暮らしに優しい時代になってほしい。
小栗武子様



生活していくのに、皆さんに迷惑かけずに生きて行きたい。
岡田寿美子様

老後が安心して過ごせる年金制度を考えて欲しい。子供の数に応じた年金支給など、少子化対策を推進し若者の特権を大いに出した国づくりをしてほしい。
宮下孝子様



平成は災害が多かった。令和は災害のない時代になってほしい。
日向 勲様

お花見ドライブ

今年も恒例のお花見ドライブに出かけました
桜を見ないと、春が始まりませんね。



赤穂公民館木彫会

赤穂公民館で活動されております
木彫会の皆様が、園内に展示して
いただいています。園内散歩の際
にゆっくりとご覧下さい。



田切道の駅(移動販売車)

毎月、月末の水曜日 13:30 頃に寄って
いただけるようになりました。
野村さん・今井さんが来てくれます。



外出支援（養命酒～田切道の駅）

余暇行事係が企画した6月5日の外出支援が、先日行われました。養命酒に関しては、一昨年、昨年と雨に降られ、3年目ようやく寄る事ができました。お買い物や散策、縄文式住居の見学と皆さん外出を満喫したようです。



ボランティア交流会

6月12日にボランティア交流会が開催されました。入居者さんの施設生活を支えているのは職員だけではありません。多くのボランティアさんが関わり、施設生活をより良くするために活動しています。活動を継続していただいていることに本当に感謝です。



- 大法寺たちばな仏教婦人会様
- 飯島婦人教育推進協議会様
- こぶしの会 様
- 傾聴ボランティア 心友様
- お花クラブボランティア様
- 演歌体操はなみずき様
- 双葉会様
- 手芸クラブ 池上様
- 個人ボラ 片桐様
- 個人ボラ 竹内様

旬のお届け物

たけのこを頂きました

北割の塩島さんより 近所ということで
気にかけてくださりありがとうございます。
厨房でたけのこ料理にして、美味しくいただきました。



目の前には大きな桜の木があった。
 しかし私の目に映ったのはその下にある
 小さな花たち。
 なんだか桜の木に押されたように狭そうに
 しているその花たちを、腰を下ろして眺める。
 「あらら、花びらが寄っている」
 ひしめき合うように並んでいるために少し
 いびつになってしまった花。なんだか悲しく
 なり、そっと花びらを撫でた。

それが少し前の出来事。
 ここ数日の間雨だったこともあり桜の花び
 らは大半が散ってしまった。あたりは桜の花
 びらで埋め尽くされている。
 しかしあの花たちはまだ元気に咲いていた。
 やっぱり狭そうにしながらもその小さな体を
 寄せ合って咲いていた。
 「まるでお互いに支えあっているみたい」
 ふふっと笑うと風が吹く。すると上にある
 桜の木が葉を揺らした。まるで警戒するよう
 に揺らす姿はまるで花たちを守る紳士のよう。
 「大丈夫よ。この子達に害など与えないわ」
 すると警戒していた木は葉を揺らすのをや
 める。そして残っていた綺麗な花びらを散ら
 した。

まるで何も関係ない植物たち。しかし彼ら
 はお互いにお互いのことを守っているのだ。
 そんなことを思うと私の心は揺れる。

「これはお話のネタになりそうね」
 思わず笑みがこぼれる。すると散歩にとも
 に来ていた彼が振り返った。
 「どうかしたのか」
 「いいえ。ただ面白いネタを考えたの」
 「ほー・・・それを是非聞かせていただい
 ても？先生」
 「そうやってすぐに仕事のスイッチが入るの
 はあなたの悪い癖よ」
 「すまない。ただお前の考える世界観はとて
 も面白いからね。すぐにでも聞きたくなるん
 だよ」
 「あら。お上手ね」
 「いいわ。それじゃあ冒頭だけでも。
 一拍置いてから語られるのは植物たちの少
 し変わった話だった。
 それはきっと彼女の空想上の話だが聞いて
 いると彼もまたその木を眺め、そしてその下
 にある花々を見つめてしまう。
 「まあ、とりあえずはこんなところ」
 「なるほど。なかなか面白そうじゃないか」
 「ねえ、花たちを人間にたとえても面白そう
 じゃない？」
 私の言葉に彼は笑った。
 「そうだろうか。人はそんなに器用ではない
 んじゃないかな」
 「そうかしら」
 「そうだよ」
 彼は桜の木にそうだろうと語りかけるのだ
 った。

その木は・・・

今後の行事予定	編集後記
7月6日 七夕行事	甲信越地方も梅雨に入り気温の変化が大きい今日この頃、体調管理が大事になりますね。畑で新たまねぎが収穫でき、改めてその美味しさを実感しました。美味しいものを食べ梅雨を乗り切りましょう。
7月17日 参議院議員不在者投票	
7月28日 夏祭り	